



「1年生を迎える会」が行われました!!

4月22日(水)5限目に、「1年生を迎える会」が行われました。児童会のこどもたちが中心となり企画・運営をしてくれました。新しく仲間になった13名の1年生と一緒に、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



<入場する1年生>



<児童会長のあいさつ>



<2年生からプレゼント>
1年生一人ひとりに手作りの
メダルを渡しました。



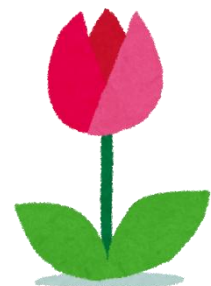
<〇×クイズ>
学校のことをテーマに
クイズに答えました。



<じゃんけん列車>
じゃんけんで、最後は一本の
列車になりました。



<「大好きなユリノキ」>
会の最後に、「大好きなユリノキ」
を歌いました。



いろいろな企画を考えてくれた児童会のみなさん、そして、準備や片付け等運営をしっかりサポートしてくれていた6年生のみなさん、ありがとうございました。一緒に楽しんだ1年生のみなさんも、そして2・3・4・5年生のみなさんも、この日の「1年生を迎える会」を盛り上げたように、みんなで「庄内小学校」を盛り上げていきましょう。



全国学力・学習状況調査（6年）
みえスタディ・チェック（4・5年）

4月17日（金）は、4・5年生が「みえスタディ・チェック」に、4月23日（木）は、6年生が「全国学力・学習状況調査」に取り組みました。

どちらも、こどもたちの学習状況の把握を通して本校の取組の「強み」や「弱み」を明らかにし、日々の授業の改善を図ることで、こどもたちの学力向上をねらうものです。



○5年生の様子



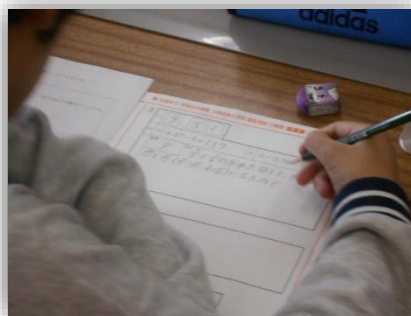
○4年生の様子



「みえスタディ・チェック」は、学習用端末（Chromebook）を使ったテスト（CBT）です。



○6年生の様子



全国学力・学習状況調査は紙への記述解答ですが、児童質問調査はCBTによる実施です。

調査の結果や分析を通してつかんだ本校の特徴や「強み」「弱み」、分析結果を踏まえた今後の取組などにつきましては、後日改めてお伝えする予定です。

校長室からのつばやき

～「学びのハイブリッド」 デジタルとアナログのベストミックス～

学校では現在、学習用端末（Chromebook）の活用が日常のものとなりました。急速なデジタル化が進む中で、「本当にこれで大丈夫なのか」「紙に書かなくて学力は身につくのか」などにご不安に思う方もいらっしゃるかもしれません。

私は、デジタルかアナログかの「二者択一」ではなく、両方の「良さ」を場面に応じて使い分ける「ハイブリッドな学び」が大切なのでは、と考えています。

具体的には、以下のような使い分けが考えられます。

【デジタルの強み】（即時共有）

友だちの考えをすぐに共有し、互いにヒントを得ることで、自分の考えを整理する。

【アナログの強み】（じっくり思考）

日記など自分の心と向き合いたい時は、あえて紙と鉛筆を使い、書くことで思考を深める。

このように、デジタルの「効率」とアナログの「深さ」を最適に組み合わせる（ベスト・ミックス）ことが、子どもたちの学びを豊かにすると考えています。

今後も一人ひとりに最適な学習環境を追求していきたいと考えています。ご家庭でも、デジタル機器との上手な付き合い方について、ぜひお子様と対話をいただければ幸いです。